

新年の念仏メッセージ

シアトル別院輪番 松林芳秀



2009年の新春を迎え、シアトル別院門信徒の皆様のご多幸を念じ、新年のご挨拶を申し上げます。俳人一茶は、

門松や 冥土の旅の一里塚 めでたくもあり
めでたくもなし

と詠っています。この一茶の俳句は、新年を迎え、何故“おめでとう”とお祝いを交わすのかを考えさせられます。この問いに、素晴らしい答えを私は『毎日新聞』紙上に掲載されていた芦屋市の或る夫人の手紙に発見しました。

彼女は子供の頃、大切な身内の人を失って死の恐怖にとりつかれ、時計の秒針を見つめながら「だんだん死ぬのが近づいているんや！」と言った。父親がそれを聞いて、即座に「それは違う。一秒一秒寿命が延びているということや！」と言った。この父親の一言で、瞬間に死の恐怖が消えて、再び元気な子供に戻ることが出来たということです。

彼女はこの父親の助言に目覚めて、その後、プラス思考の足し算で考えると未来が開け、マイナス思考の引き算で考えると人生が行き詰るという智慧を身につけたのです。そして、彼女にとって貴重な目覚めは、今日生きている一日の命はかけがえの無い尊いものであるということでした。だから、愚痴や恨みで一日を暮らしては「もったいない！ もったいない！」と。

私達は、俳人一茶の俳句や彼女の手紙のメッセージを胸に、“おめでとう”と声高

らかに、新年の一步を踏み出したいものです。

私がカナダ仏教団の総長を勤めていました1995年12月3日、CBC(カナダ国営放送局)より、第二次世界大戦中の日本人と白人の二人の女性の友情の葛藤を描いた「WAR BETWEEN US (私達の中の戦争)」というテレビ映画が放映されました。その中で、カナダの日系人収容所に入れられた念仏者・川島氏が、手作りのお仏壇を安置し、戦争のもたらす人生の悲哀を感じつつも南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏と生きている家族生活が美しく描かれていました。それを私は、北米の多くの日本人移民と日系の方々が多幸な歴史の中に巻き込まれても、力強く生きてこられた尊い姿と味わいました。

“一人居て喜ばば、二人と思え。二人居て喜ばば、三人と思ふべし。その一人は、親鸞ぞよ！”のお諭しを新たに、悲しい時

1月の予定

- | | | |
|-----|-----------|------------------|
| 1日 | 修正会元旦法要 | 10時 |
| 4日 | 家族法要 | 日本語法要 |
| 11日 | 家族法要 | 日本語法要
新年会 12時 |
| 18日 | 報恩講法要 | 日本語法要 |
| 25日 | 一般法要、子供法要 | 日本語法要 |

はお慈悲を胸に、苦しい時は励ましの力を頂き、嬉しい時には大きな喜びを味わい、お念仏と共に日暮しを致しましょう。この様な念仏者の生活を『歎異抄』は「念仏者は無碍の一道なり」(念仏者は何ものにも妨げられないお念仏の道を歩むことが出来る)と述べています。又、念仏者の力強く生きる姿を甲斐和里子女史は、

岩もあり 木の根もあれど
さらさらと たださらさらと 水
の流るる



と、水の流れに喩えて詠っています。阿弥陀佛のお慈悲の光明に包まれ、ご本願の素晴らしさに目覚めて迎える新年こそ悟りにつながるお念仏の道です。私達が信心に目覚め、無明が明けた時こそ、“明けまして おめでとうございます”と、お互いに心から“おめでとう”と言える様です。

どうぞ、門信徒の皆様が今年も念仏者として素晴らしい人生を歩まれます様に念じ、新年のご挨拶に併せて念仏メッセージと致します。合掌

新年の挨拶

カストロ ドン開教使

新年明けましておめでとうございます。「一年、年寄りになり借金が深まった」という古い歌がありました。私は「恩恵が深くなった」と言えます。私は皆様より受けました数多くのご親切の恩恵をうけました。ありがとうございました、皆様の新年が無限のお慈悲のお念仏の中に健康と幸多い年であることを念じております。「一年、年を取り」で俳句を思い出しました。「年取らぬ つもりなりしが 鐘の鳴る」

私たちは次の年への移行に108回の除夜の鐘(梵鐘)を撞きます。一年ごとに親鸞聖人の人生より離れていきますが聖人の精神はフレッシュでグリーンです。「一人がお念仏を唱えたら、

ほかにも二人がいる、二人と一緒に唱えたら、三人はいる、そのひとりとは親鸞である」(和田直訳) 私たちの親鸞聖人との精神的なつながりはお念仏です。

今年も聖人の750回大遠忌へかけての世界的な行事が営まれます。2010年には全国規模で祝われますが今年のポートランドでの西北仏教大会でもそのテーマが組み込まれます。申し込みを忘れないで下さい。特別ゲストは親鸞聖人です。

歓喜

沼田智秀著「ささえあって」百八つのおもい より。

「仏説無量寿経」に「聞其名号、信心歓喜」とあります。これは、阿弥陀如来の四十八の誓願の中、最も重要な第十八願が間違いなく成就されたことを表す「本願成就文」の言葉です。親鸞聖人はこのお言葉を解釈して、「歓喜」の意味と、何が本当の「歓喜」かを明らかにしてくださいました。すなわち、「歓喜」とは、歓はみ(身)をよろこばしむるなり、喜はこころによろこばしむるなり、うべきこと

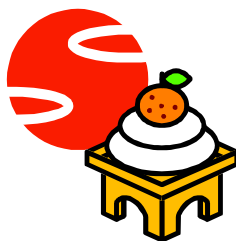
をえてんずと、かねてさきよりよろこぶこころなり」(「一念多念証文」)と解釈され、その「歓喜」の中身を「聞其名号」と「信心」という言葉で明らかにしてくださいます。「聞其名号」とは、阿弥陀如来の私たちを案じ呼びつづけてくださる名号を聞くということです。「信心」とは、その名号によって阿弥陀如来の私たちに向けられたお心が聞こえたということです。ここに真の「歓喜」があると親鸞聖人が教えてくださいました。

理事長よりのご挨拶 田原 優

新年おめでとう御座います。
丑年の年初めにあたり、会員の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年はシアトル別院の種々の行事にご参加いただき、ご支援戴きました事深く御礼申し上げます。私個人としまして別院理事の皆様大変お世話になりました事感謝致しております。
とくに理事達は昨年のお金を費やして「批評と計画」と題したシアトル別院の未来を決める課

題に取り組んでくれました。

私達のお寺も今、この地域のみならず全世界を覆っている経済不況の影響があることと思いますが、どのような事があっても「お念仏と共に真実に生きる」と謳われるシアトル別院の目的を失わずに共に皆様と進みたいと願っています。



宗教部より

一年を振り返り一緒に将来への道を考えて見たいと思います。宗教部ではいかに有意義な法要やセミナーを出来るか常に考えております。部には色々な部分がありまして、ブックストア、西北ダーマソシエーションへの連絡係り、別院宗教行事予定とドーナツ・コーヒー係りです。部ではまかなえ切れないくらいです。そこでお寺のメンバーにお手伝いをお願いします。
今年から、一ヶ月間毎に、一般法要のお勤め係りを各団体より選出して頂きます。これは別院ご門徒の人たちに法要に参加してもらう機会です。以前に法要チェアーをされた方には感謝します。これから初めての方には先にお礼します。チェアーの要請があったときにはよろしくお願いします。法要が大切であるなら参加しましょう。大変すばらしい経験になると思います。

別院事務所は月曜日より土曜日—9時から3時まで開いております。
時間外で緊急の場合は時報英語面に連絡先があります。

婦人会便り

会長のメッセージ 谷野テリー



会員の皆様、新年御目出度うございます。2009年の年頭に当たり、SBBWA 現キヤビネット、前理事、そして喜んで御迎えする新理事の方々と共にお仕事への継続を楽しみにしています。又、一般会員の方々には、浄土真宗仏教婦人として会の目的を支持して頂き、シアトル別院への支援とご奉仕、そして地域の福祉社会への貢献にと、責任者へのご協力を今後共よろしくお願い致します。

第26回西北教区仏徒大会は、2009年2月13日より15日迄、オレゴン仏教会主催の元に開催されます。会員の参加希望者は、SBBWA 登録係りの花田ペギー迄ご連絡下さい。

* 寄付感謝録 一般寄付は、英文寄付欄を参照下さい。

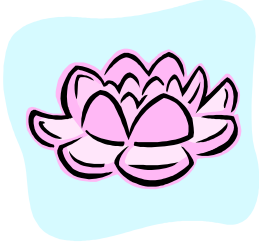
* 1月行事予定

- 11日 別院新年会
- 13日 SBBWA 理事会議
- 18日 報恩講サービス

通信書記(日) 清水和美

聞法のつどいー海野徹雄先生

1月10日(土) 白河仏教会
9時-昼 英語 1時-4時 日本語



「浄土真宗としての幸せを求めて」

無料、寄付は喜んで

白河仏教会 3625 Auburn Way N. Auburn, WA 253-833-1442

www.whiteriverbuddhistmpl.org

BWA 百年祭報告

9月20日2008年(土)151名の会員、配偶者、特別ゲストがメープルウッドグリーンゴルフコースに於いて催された百年祭に出席した。天候には恵まれなかったが会場はとても素晴らしい環境にあり参加者はみな喜んだ。法要の後、小杭まゆみ夫人の日本語基調講演があり、昼食後、当日のメインである谷口昌陽先生(カリフォルニアのアラメダ寺)に英語のご法話を頂いた。一同の合唱と川村早苗さんの歌のあと、盆踊りの「シアトルサンバ」をフローレンス グェン、須坂ゲール、梅田スザンに踊ってもらい、グローブス芙美のスライド紹介があった。その後一同グループ写真におさまった。

特別ゲストとして、小杭好臣総長にお祝いの挨拶を頂く。西北部より湯川孝紹先生夫妻、森田きく(タコマ)中河先生、加藤リリー(白河)安藤アリス、尾崎えつこ(オレゴン)斉藤ローレル、吉原いそこ(アイダホ・オレゴン)内田たかこ、和田キャミー(ヤキマ)が出席された。

別院より松林輪番夫妻、カストロ先生、大内靖子夫人、別院より森ポール、護持会より堀川エド&徳禧久夫妻、ABAより坂本ケリー、ダーマスクールより柴田デビー、SR.YBAより森久保リース、JR.YBAよりケルトナーまりこの出席があった。

この大切なお祝いにSBBWAより別院に本堂の椅子クッションが贈られた。

百年祭実行委員会メンバーは輪番松林夫妻、馬場ジャネット、バブロー パット、グローブス芙美子、花田ペギー、広尾よし、池上ディアナ、賀久シズ、小財ジューン、桑原絹江、水森シェリー、西崎メーベル、麻植ティッシュ、清水和美、新宅フラン、田中りくこ、谷野テリー、田妻巳代子、時田エルシー、和田真知子。

下記の方々に特別な感謝をいたします。市川サット(サイン・バナー)清水春子(水引き鶴)前田ジュリー&谷口あき(写真撮影)サリナス仏教会婦人会(奉納花)その他の方々のご支援によりこの式典が無事盛大に営まれました事を感謝します。

百年祭アルバム委員会では1月の配布予定で準備しております。下記のメンバーの奉仕に感謝します。青木クレーマー キャロー、花田ダグ、加藤ジョイス、小関チン コニー、山根スージー。

合掌

高島清子、真野アイリーン
百年祭委員会

日本語版のイーメール・アドレス Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com
シアトル別院時報日本語面翻訳・編集 和田真知子

